くれよん

2022年　11月15日　第163号
NPO 法人町田市学童保育クラブの会
所在地　町田市中町 1-19-5
大貫ビル 202
電話　042−794−7235
広報担当　発行

2021年度　管理運営状況評価結果について

９月３０日より、町田市ホームページに『２０２１年度　管理運営状況評価結果』が掲載されています。町田市の指定管理者制度を導入している全施設を対象に毎年実施され、評価は『サービスの質』『業務の履行状況』『サービスの安定性』の視点から行い、その結果に基づき、一年間の管理運営状況を５段階で総合的に評価したものです。

当法人が運営するクラブのうち、総合評価『A』が４クラブ、『B』が６クラブ、『C』が３クラブでした。

１１月は『児童虐待防止推進月間』です

厚生労働省では毎年 11 月を『児童虐待防止推進月間』と定めており、家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、全国で児童虐待防止のための広報・啓発活動や様々なイベントが行われています。

当法人では、職員教育の一環として児童虐待防止の研修や、職員会議での学習会で児童虐待防止推進月間に合わせて行っています。

『町田市内学童保育クラブ絵画作品展』が行われました

毎年秋に行われる町田市社会福祉協議会主催の『町田市内学童保育クラブ絵画作品展』が今年も行われ、当法人が運営する学童保育クラブから１名の児童の作品が入賞しましたのでご紹介いたします。今年度のテーマは『わたしがにこにこするとき』です。入賞おめでとうございます。

金井クラブ　田邉（たなべ）　新太（あらた）さん
『かぶと虫をみつけたとき』

～１６３号　もくじ～

１面：2021 年度管理運営状況評価結果について／『児童虐待防止推進月間』について
　　『町田市内学童保育クラブ絵画作品展』について
２面：『こども家庭庁』の創設について
３面：FC 町田ゼルビアとの交流／新任職員紹介
４面：学童児の投稿コーナー・支援員の子ども時代

正会員・賛助会員募集

会員を募集しております。当法人にご賛同いただける方は、法人事務局までご連絡ください。

個人正会員　　一口 3000 円以上
個人賛助会員　一口 1000 円

問い合わせ先　：　042-794-7235（法人事務局）

今後の予定
11 月 26 日（土）10:30～
保護者会との懇談会@オンライン

2023年度春より『こども家庭庁』が創設されます

昨今子どもをめぐる問題として、児童虐待や貧困、不登校など様々な問題が浮き彫りになっています。テレビや新聞などの報道でも、見ていると胸が苦しくなるような事件も起きているように感じます。

子どもに関する取組・政策を社会の真ん中に据えて、子どもの権利を保障し、健やかな成長を社会全体で後押しできるよう、2023年度春から内閣府に『こども家庭庁』が創設されます。

こども家庭庁の基本姿勢として、

- 子どもの視点、子育て当事者の視点を施策に反映すること
- 地方自治体との連携を強化すること
- NPOをはじめとする市民社会と積極的な対話・連携・協働を行うこと

の三点が挙げられています。

学童保育は、こども家庭庁の育成部門の『子どもの居場所づくり』に位置付けられることになっています。まだ具体的な施策や計画は発表されていませんが、子どもの最善の利益を第一に考えた上で、施策が行われていくことを願っています。

また同じ時期には、日本国憲法と子どもの権利条約の理念をもとに、『こども基本法』も作られます。当法人では、今まで職員間で子どもの権利条約について学習し、学童保育クラブ保育指針や日々の保育などに取り入れてきました。『こども基本法』についても、子どもたちと一緒に学び、日々の保育の中で活かしていけたらと思っています。

なお、内閣官房こども家庭庁設立準備室より、『こども家庭庁について』の子ども向けのパンフレットも発行されています。内閣官房のホームページよりご覧下さい。

＜出典＞
内閣官房ホームページ
（https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_seisaku_suishin/index.html

FC 町田ゼルビアとの交流について

８月２２日（月）、大戸のびっ子学童保育クラブの児童２７名が FC 町田ゼルビアの学童訪問活動に参加しました。来所した野村コーチは、子どもたちが楽しむ様子を見ながら臨機応変にメニューを変えていきます。チーム戦では、「一生懸命頑張っているチームにはコーチがお手伝いするよ」と、点数に差が出ないよう、またどの子もボールに触れるようにフォローと声掛けをしていました。予定していた１時間の交流はあっという間に終わり、「もう終わるの？」「まだやりたい！」と名残惜しい様子でした。普段全くサッカーに興味がなかった子も、「おやつの後みんなでサッカーの続きやろうよ」と声を掛けていました。サッカーというスポーツに触れ、楽しい時間を過ごすことができ貴重な体験をした一日となりました。

⚽サッカー教室実施内容⚽

①あいさつ
②準備運動（１０分）　スキップ・ジャンプ・横歩き・片足屈伸など
③休憩（５分）
④ボールあそび（１０分）　下投げパス・スローイン・バウンドパス・ドリブルなど
⑤休憩（５分）
⑥チーム戦（３０分）　１年生対２年生・３～５年生混合チームで対戦（７分試合を２回）

この後目をつぶって片足立ちもしました

呼ばれたら見本でコーチの相手をします

チーム戦では白熱した試合が見られました

新任職員紹介

新たに１名の正規職員が加わりましたので、ご紹介いたします。
①マイブームは？　②好きなあそび・得意なあそび　③意気込み

鈴木（すずき）　大基（だいき）（９月５日入職）
〈図師学童保育クラブ〉

①ドライブ
②サッカーやバスケットボールで身体を動かすことが得意です。
③身体を動かしながら沢山の子ども達と関わりを持ち、フレッシュに過ごしていきたいと思います。

今年度は 13 クラブの子どもたちによる学童クラブでの様子をイラストやつぶやき、クイズ、詩などを通して伝えていきます。

また、支援員による子ども時代のエピソードも掲載しています。

子どもたちの思いとともにお楽しみください。

ダジャレ

図師のおやつはてまきずし。

ちょうは ちょうすごい

はん分のペンで、はんぺんを書いた。

図師学童保育クラブ

こうさく

8月17日
カーブしている木としかくい木をつかってかぶとをつくったよ。

8月26日
ほそながい木をつかってブランコをつくったよ。

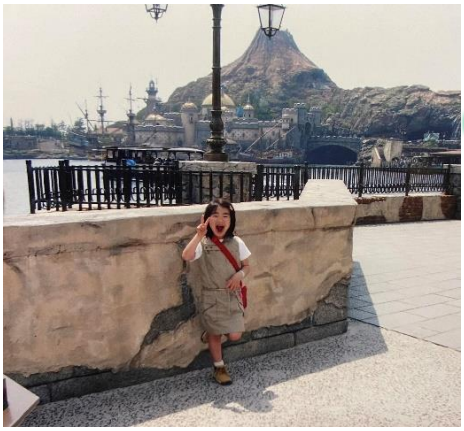
高ヶ坂けやき学童保育クラブ

支援員の子ども時代

小学生の時の私のマイブームは 3 つありました。1 つ目は、可愛いシールを収集して友達と交換すること。2 つ目は、アーケードゲームのカードを集めること。3 つ目は BB 弾集めです。集めることが大好きな小学生時代を送っていました。

BB 弾集めには特に力を入れていて、毎週土曜日に祖父母の家へ遊びに行き、雨が降っている日以外は周辺の公園へ祖父と一緒に拾いに行きました。大収穫だった日や透明なもの、ラメ入りの『レア』と呼んでいたものを見つけた帰り道には祖父とルンルン気分で帰っていたのを覚えています。拾った BB 弾は何に使うわけでもなくただただ保管していました。一度気になって数えた時には 1200 個ほどあり、今思い返すとなぜ集めていたのだろう‥とおかしいですが、祖父と一緒に公園へ行って集めているその時間が大好きでした。今もうさぎのキャラクターグッズを集めているので収集癖は変わっていないのかもしれません。

今の子どもたちが大人になってふと子ども時代を思い返したときにクスッと笑顔になってしまう、そんな楽しい瞬間が生まれるよう子どもたちと共に素敵な時間を築いていきたいと思います。



そよかぜ学童保育クラブ　今井